



2020年3月期 決算説明

代表取締役 社長執行役員 安田 正介

証券コード：8130
(東証一部、名証一部)

目次

■ 2020年3月期 決算の状況	p.3
■ 決算の P O I N T	p.4-6
■ 連結損益計算書	p.7
■ 連結売上総利益・販管費・営業利益の推移	p.8
■ 連結税金等調整前純利益の増減	p.9
■ セグメント別売上高と営業利益	p.10
■ インテリアセグメント 関連市場の状況（壁装材）	p.11
■ インテリアセグメント 関連市場の状況（床材）	p.12
■ インテリアセグメント ファブリックの状況	p.13
■ 海外セグメント 減損損失について	p.14-15
■ 連結貸借対照表	p.16
■ 連結キャッシュ・フロー計算書	p.17

■ 2021年3月期 通期見通し	p.18
■ 連結業績 見通し(概要)	p.19
■ セグメント別売上高計画	p.20
■ 連結業績 見通し(参考情報)	p.21-22
■ 将来見通しに関する注意事項	p.23

2020年3月期 決算の状況

決算のPOINT

1 売上高 1,612.6億円：前期比+8.4億円(+0.5%)、計画比▲17.3億円(▲1.1%)

- ・インテリアセグメント：前期比+61.8億円(+5.2%)
- ・エクステリアセグメント：前期比▲0.3億円(▲0.2%)
- ・海外セグメント：前期比▲11.1億円(▲5.3%)
- ・山田照明(株)売却：前期比▲42.2億円

2 売上総利益 529.2億円：前期比+22.0億円(+4.3%)、計画比+4.2億円(+0.8%)

- ・インテリアセグメント：前期比+36.4億円(+9.3%)
- ・山田照明(株)売却：前期比▲12.7億円

3 販売費及び一般管理費 436.5億円：前期比▲11.6億円(▲2.6%)
計画比▲8.4億円(▲1.9%)

- ・インテリアセグメント：前期比+3.0億円(+0.9%)
- ・海外セグメント：前期比▲2.2億円(▲2.5%)
- ・山田照明(株)売却：前期比▲12.0億円

4 営業利益 92.6億円：前期比+33.7億円(+57.2%)、計画比+12.6億円(+15.9%)

- ・インテリアセグメント：前期比+33.4億円(+54.2%)

5 当期純利益 14.3億円：前期比▲21.4億円(▲60.0%)、計画比▲42.6億円(▲74.9%)

決算のPOINT

売上高は1,612.6億円と過去最高、営業利益は92.6億円 前期比+57.2%と大幅増。
一方、海外事業での減損により連結純利益は14.3億円。

インテリアセグメント

- 仕入れコスト・輸送費の上昇・物流設備更新等に係るコストの転嫁のため
実行した値上げが市場に更に浸透
- 壁装事業においては、量産（廉価）壁紙 の品数の拡充が市場の評価を得て、
シェア挽回、売上増
- 床材はタイル類の売上好調によるシェア拡大とともに、
値上げの浸透もあり10期連続売上増
- ファブリックでは消費増税後の需要減の影響見られるも、売上微増

決算のPOINT

エクステリアセグメント

■ サングリーン：

上期は、自然災害復旧工事や防災対策工事の増加、消費増税前の需要増により好調に推移。下期は需要の一巡により売上低迷も、高付加価値商品の販促や収益率の高い施工受注への注力により、減収増益

海外セグメント

■ Koroseal社(米国・カナダ)：

- ・ 北米ホテル市場の低迷による売上減
- ・ 想定した計画を下回って推移していることから、株式取得時に発生したのれん及び無形資産につき、減損損失59.4億円を計上

■ 山月堂（上海）/Goodrich社（中国/東南アジア）：

- ・ 前年度に納品した大型物件からの反動減や低価格指向による価格競争激化

連結損益計算書

(億円、%)

	2019年3月期		2020年3月期				
	実績	計画	前期比(%)		実績	前期比(%)	
			計画	前期比(%)		実績	前期比(%)
売上高	1,604.2	1,630.0	25.7(1.6%)		1,612.6	8.4(0.5%)	▲17.3(▲1.1%)
売上総利益	507.2	525.0	17.8(3.5%)		529.2	22.0(4.3%)	4.2(0.8%)
販売費及び一般管理費	448.2	445.0	▲3.2(▲0.7%)		436.5	▲11.6(▲2.6%)	▲8.4(▲1.9%)
営業利益	58.9	80.0	21.0(35.7%)		92.6	33.7(57.2%)	12.6(15.9%)
経常利益	66.9	83.0	16.0(23.9%)		98.4	31.4(46.9%)	15.4(18.6%)
親会社株主に帰属する当期純利益	35.7	57.0	21.2(59.2%)		14.3	▲21.4(▲60.0%)	▲42.6(▲74.9%)
EPS(円) ※	57.16	92.72	35.56 (62.2%)		23.52	▲33.64(▲58.9%)	▲69.20(▲74.6%)
EBITDA	97.0	—	—		134.9	37.9(39.1%)	—

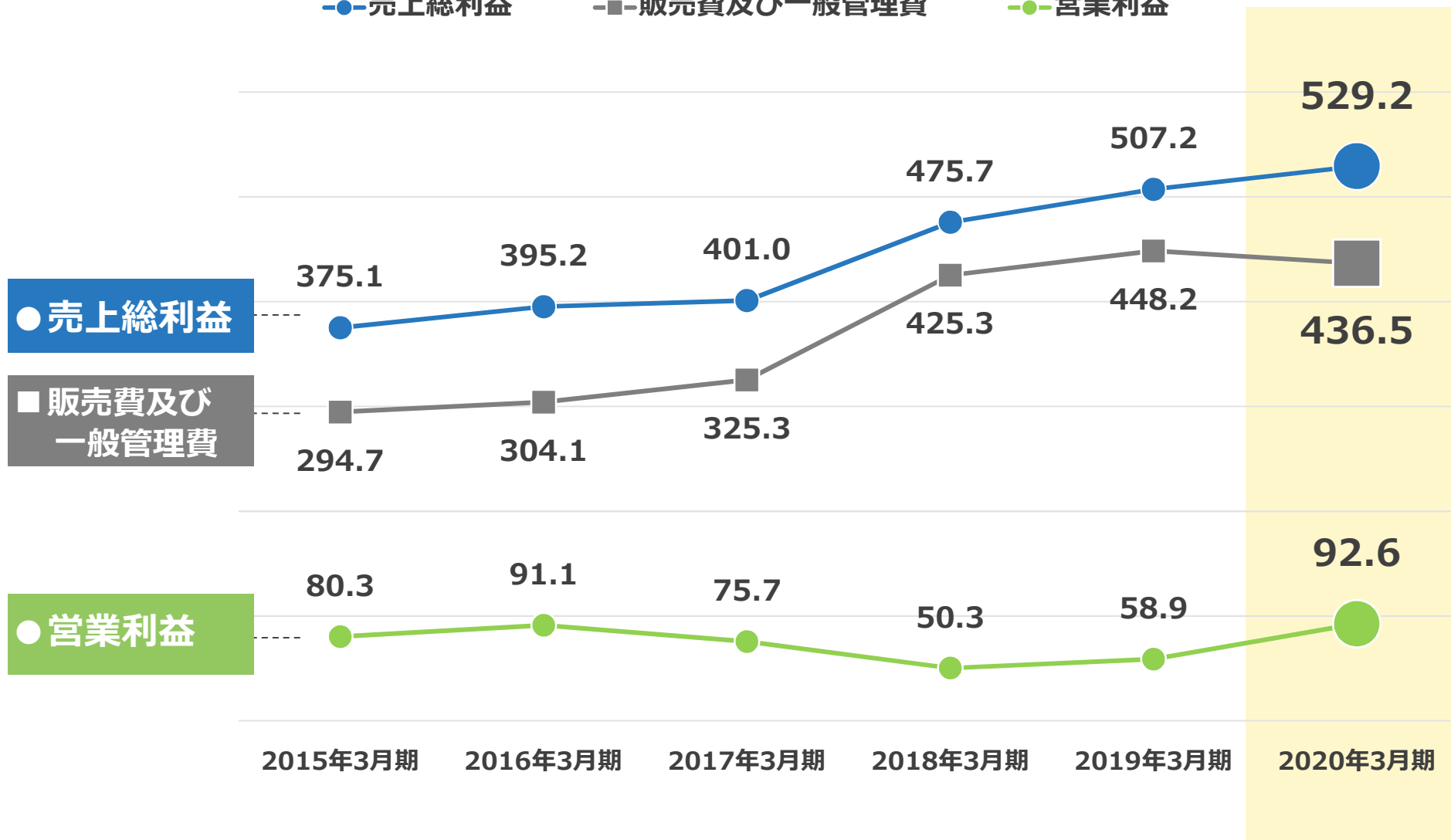
EBITDA = 税引前利益 + 受取利息・支払利息 + 減価償却費 + のれん償却額 + 減損損失

※EPSは潜在株式調整後の株式数にて算出

連結売上総利益・販管費・営業利益の推移

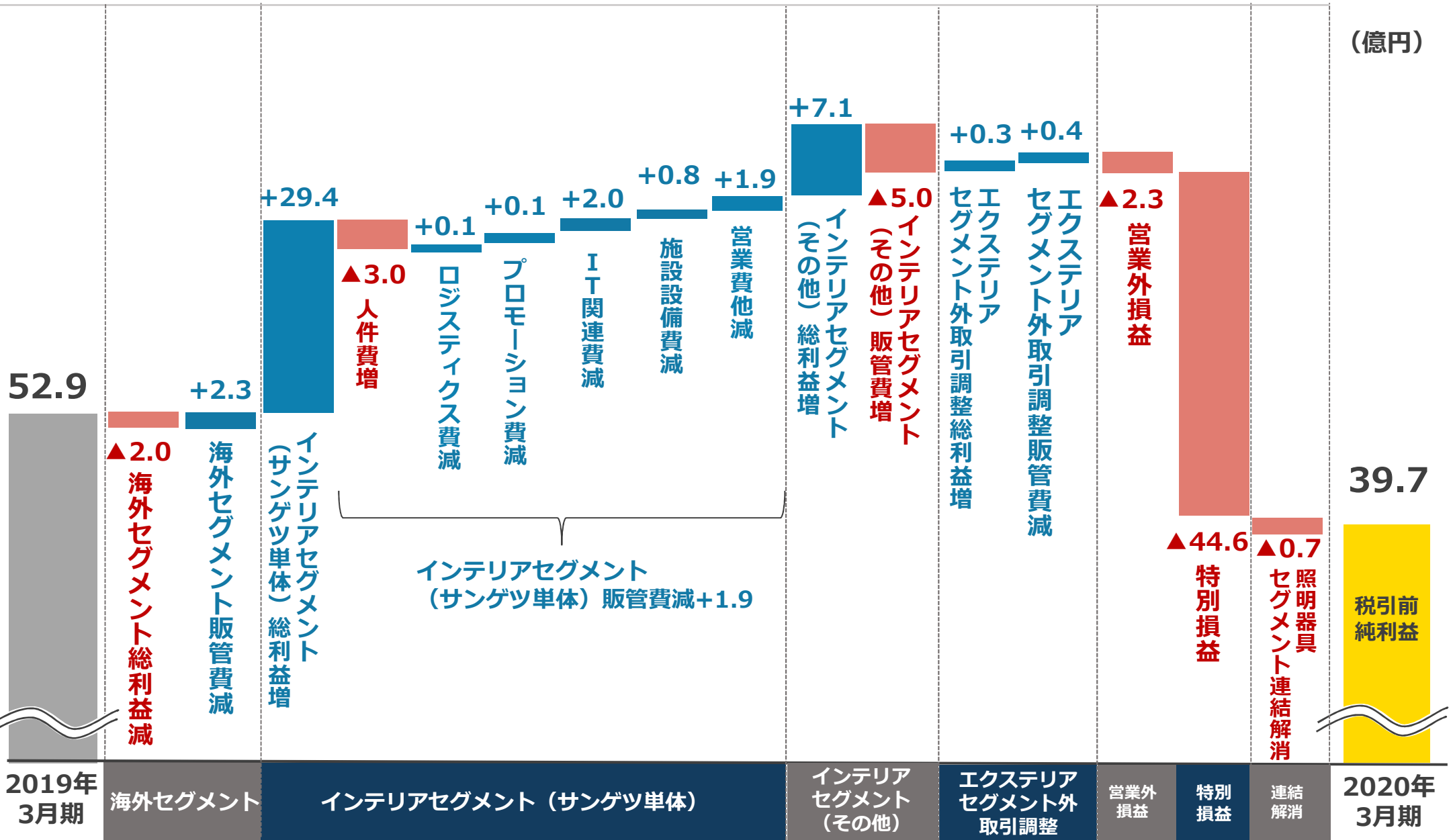
(億円)

● 売上総利益 ■ 販売費及び一般管理費 ● 営業利益



連結税金等調整前純利益の増減

(億円)



セグメント別売上高と営業利益

(億円、%)

事業セグメント	2019年3月期	2020年3月期				
	通期実績	計画	実績	構成比	前期比(%)	計画比(%)
インテリアセグメント 売上高	1,195.0	1,265.0	1,256.8	77.9%	61.8(5.2%)	▲8.1(▲0.6%)
壁装材	571.5	—	601.9	47.9%	30.3(5.3%)	—
床材	431.1	—	446.9	35.6%	15.7(3.7%)	—
ファブリック	83.1	—	84.6	6.7%	1.5(1.8%)	—
その他(インテリア子会社含)	109.2	—	123.3	9.8%	14.1(12.9%)	—
営業利益	61.7	85.0	95.1	102.7%	33.4(54.2%)	10.1(12.0%)
エクステリアセグメント 売上高	161.2	155.0	160.8	10.0%	▲0.3(▲0.2%)	5.8(3.8%)
営業利益	5.9	4.0	6.4	6.9%	0.4(8.2%)	2.4(60.5%)
照明器具セグメント 売上高	42.2					
営業利益	0.6					
海外セグメント 売上高	209.2	215.0	198.0	12.3%	▲11.1(▲5.3%)	▲16.9(▲7.9%)
営業利益	▲9.6	▲7.2	▲9.3	▲10.1%	0.2(—)	▲2.1(—)
営業利益(のれん等償却前)	▲2.8	▲0.3	▲0.9	▲1.1%	1.9(—)	▲0.6(—)
セグメント間取引調整(売上高)	▲3.5	▲5.0	▲3.1	▲0.2%	0.4(—)	1.8(—)
セグメント間取引調整(営業利益)	0.2	▲1.8	0.4	0.4%	0.1(—)	2.2(—)
連結売上高	1,604.2	1,630.0	1,612.6	100%	8.4(0.5%)	▲17.3(▲1.1%)
連結営業利益	58.9	80.0	92.6	100%	33.7(57.2%)	12.6(15.9%)

※営業利益(のれん等償却前) = 子会社取得に伴うのれん・無形資産・有形固定資産償却費を除いた営業利益

インテリアセグメント 関連市場の状況(壁装材)

壁装材 関連市場の状況 (カッコ内は業績に影響を与える対象期間)

(億円)

新築住宅市場 前期比 (2019年1月~12月)

新設住宅着工戸数	持家	+1.9%
	賃貸	▲13.7%
▲4.0%		

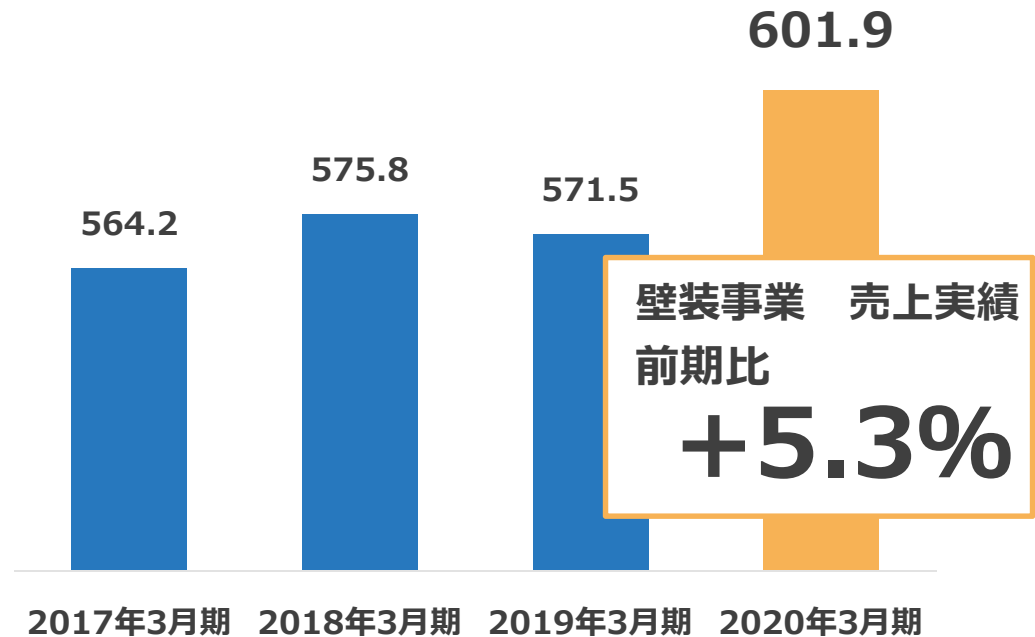
新設住宅着工床面積
▲0.6%

住宅リフォーム市場 前期比 (※当社推定) (2019年4月~2020年3月)

+4.9%

業界全体の壁装材出荷数量 前期比 (2019年4月~2020年3月)

▲1.7%



- 値上げ浸透による総利益増
- 量産壁紙（廉価品）の拡充によるシェア挽回と中級品の伸長
- 非住宅向け不燃認定壁紙見本帳「FAITH」の好調

※ 新型コロナウイルス感染症の影響を除く。

インテリアセグメント

関連市場の状況(床材)

床材 関連市場の状況

民間非居住建築物着工床面積 前期比
(使途別,倉庫・工場を除く)

2018年度	2019年度
▲3.3%	▲7.4%

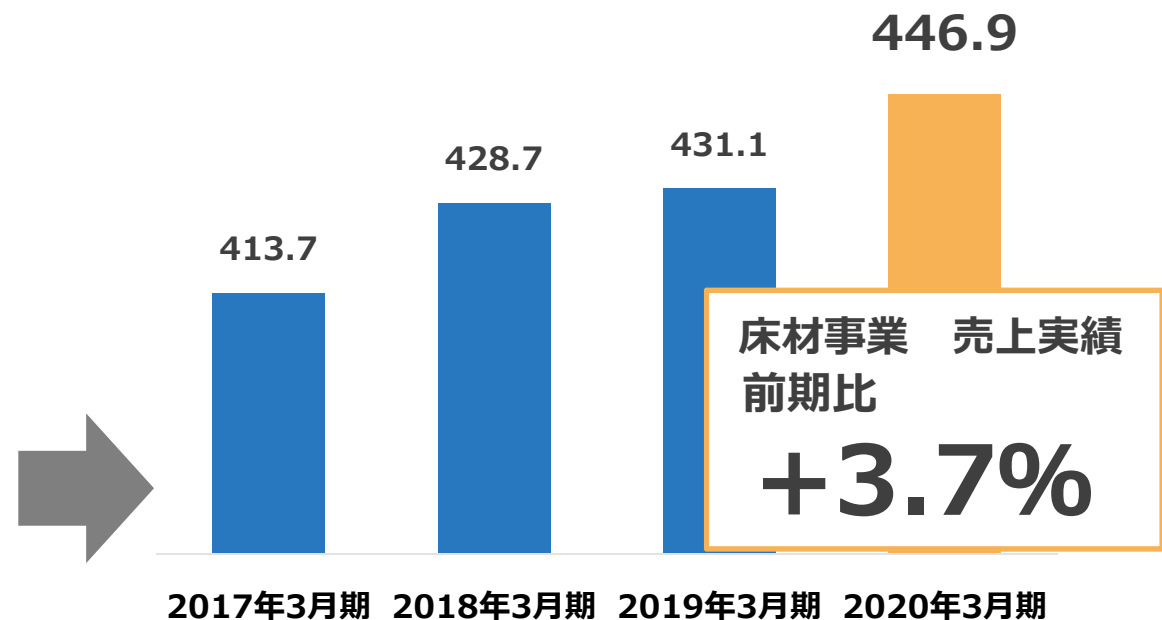
民間非居住建築物着工床面積(用途別) 前期比

	2018年度	2019年度
卸売業、小売業用	▲4.0%	▲19.7%
宿泊業、飲食・サービス業用	▲1.5%	▲9.7%
医療・福祉用	▲12.9%	+5.6%
その他のサービス業用	+11.5%	▲5.7%

業界全体の商材別出荷数量 前期比
(2019年4月~2020年3月)

タフテッドカーペット	▲10.1% (4-2月)
カーペットタイル	+2.5% (4-2月)
長尺シート	▲1.8% (4-3月)
フロアタイル	+1.6% (4-3月)

(億円)

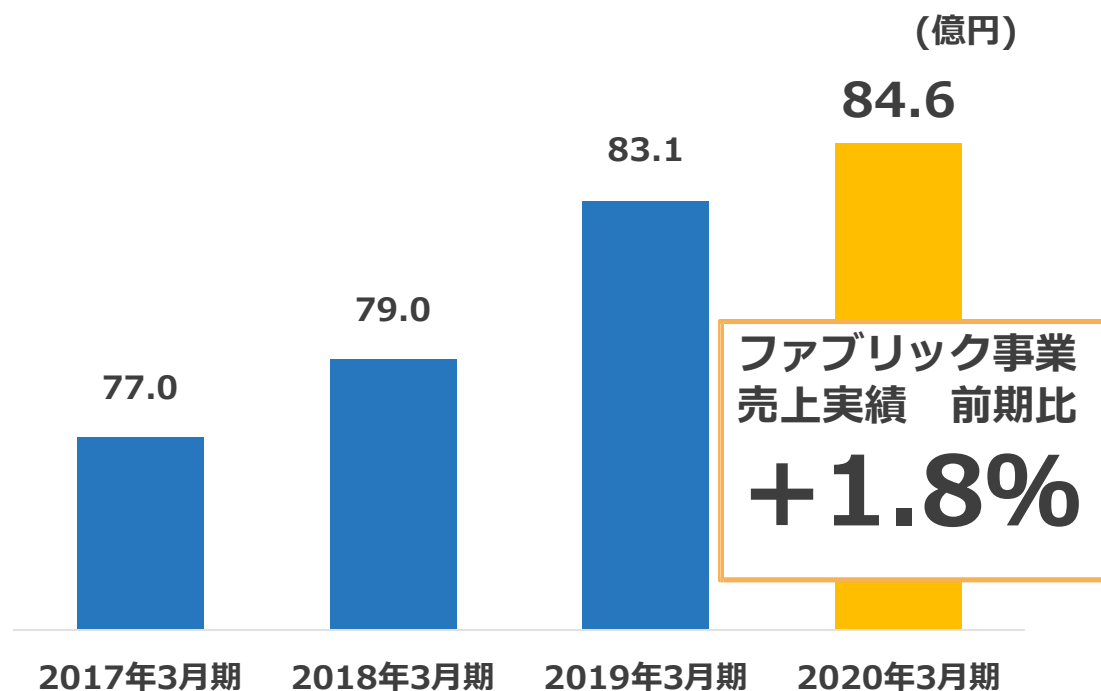


- オフィスリニューアルやホテル・宿泊施設にて「DT」「NT700」シリーズを中心にカーペットタイルが売上伸長
- 2019年10月新見本帳発売のフロアタイルは、主に商業施設、賃貸住宅にて堅調に増加
- ホテル市場でのカーペット伸長

インテリアセグメント ファブリックの状況



椅子生地見本帳「2020-2023 UP」UP108・UP393



- 商品力強化 カーテン見本帳「AC」：トレンドをおさえた商品ラインアップが奏功
椅子生地見本帳「UP」：メンテナンス性高い機能性商品の拡充
- 販売力強化 カーテン専門販売会社「サンゲツヴォーナ」において、積極的なマンションオプション会の開催、大手ハウスメーカーへの営業強化、賃貸不動産管理会社向けカーテン販売注力

海外セグメント 減損について

Koroseal社 会社概要 (2016年11月買収)

所在地：アメリカ合衆国オハイオ州 創業：1956年
事業内容：米国における壁装材の製造、販売、その他取次品の販売
従業員数：約560名 ※2019年12月時点

減損要因

- ・米国におけるホスピタリティマーケットの減速
- ・新商品新デザイン投入遅れによる販売減
- ・デザイン力の不足・高デザイン生産力欠除
- ・老朽設備による高スクラップ率



Louisville工場の新壁紙生産設備

ターンアラウンドプラン

- ・CEO・その他マネジメントの交代による経営基盤の強化
- ・新規設備（従来の5色印刷から7色印刷への改善）の導入による生産性の改善と商品クオリティの向上
- ・新規デザイナーの登用によるデザイン性の向上
- ・ホスピタリティーマーケット集中からの転換
- ・ブランディングとプロダクトポートフォリオの強化

海外セグメント 減損について

Koroseal社 減損計上内訳

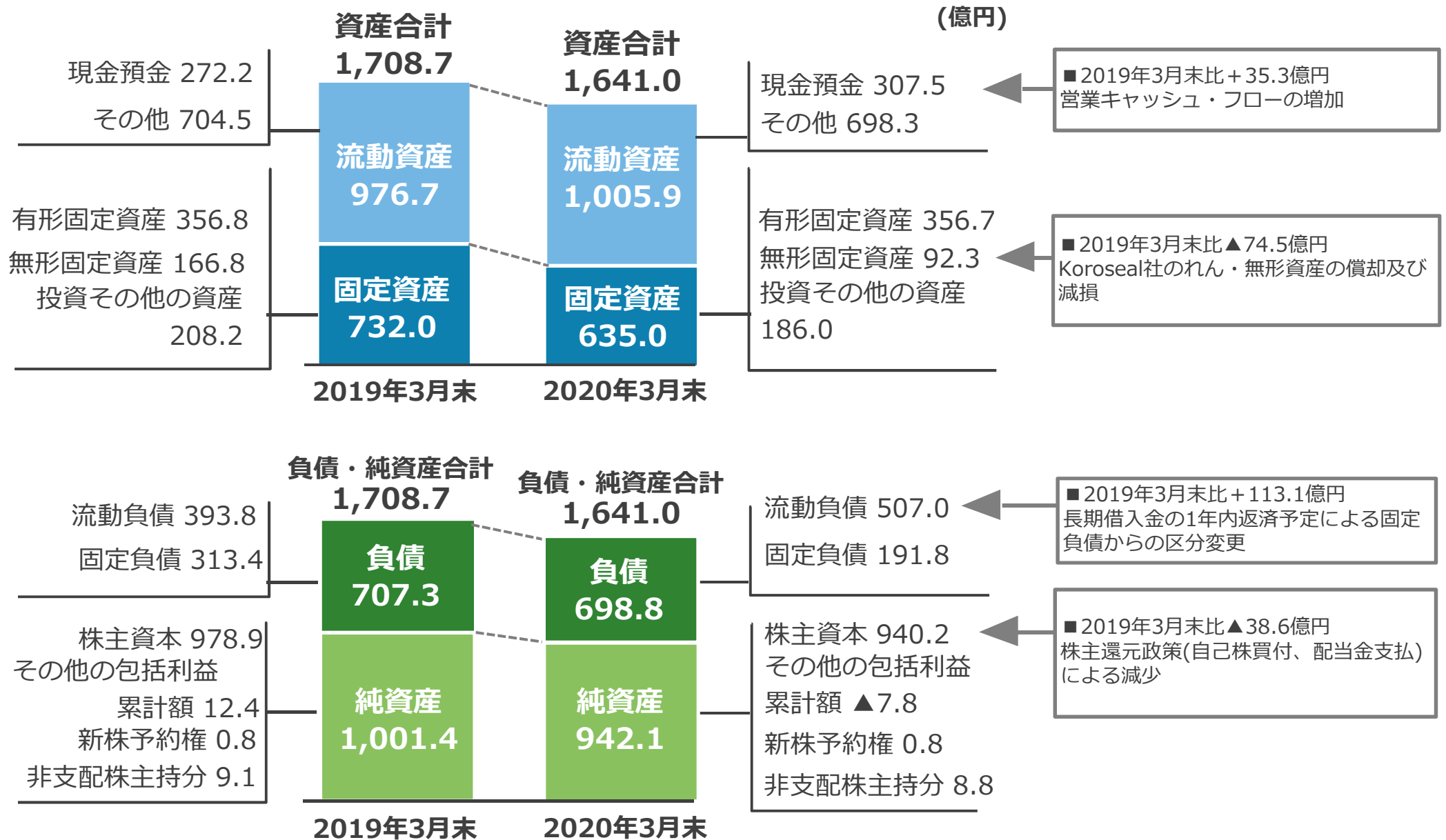
(単位：億円)

連結貸借対照表 科目	償却年数	前年度	当連結会計年度			
		連結貸借対照表 計上額	償却額	減損計上額	連結貸借対照表 計上額	残存 償却年数
のれん	10年	46.2	5.6	39.7	—	償却済
無形固定資産 その他 (顧客関連資産)	21年	21.0	1.0	19.6	—	償却済
無形固定資産 その他 (技術資産)	13年	7.2	0.6	0.1	6.3	10年
商標権	非償却	58.7	—	—	57.9	非償却
合計	—	133.2	7.4	59.4	64.2	—

(参考)

	連結貸借対照表科目	当連結会計年度 連結貸借対照表計上額	残存償却年数
Goodrich社	のれん	0.4 億円	8年

連結貸借対照表



連結キャッシュ・フロー計算書

現金及び現金同等物 33.0億円増加

■ 営業キャッシュ・フロー +138.0

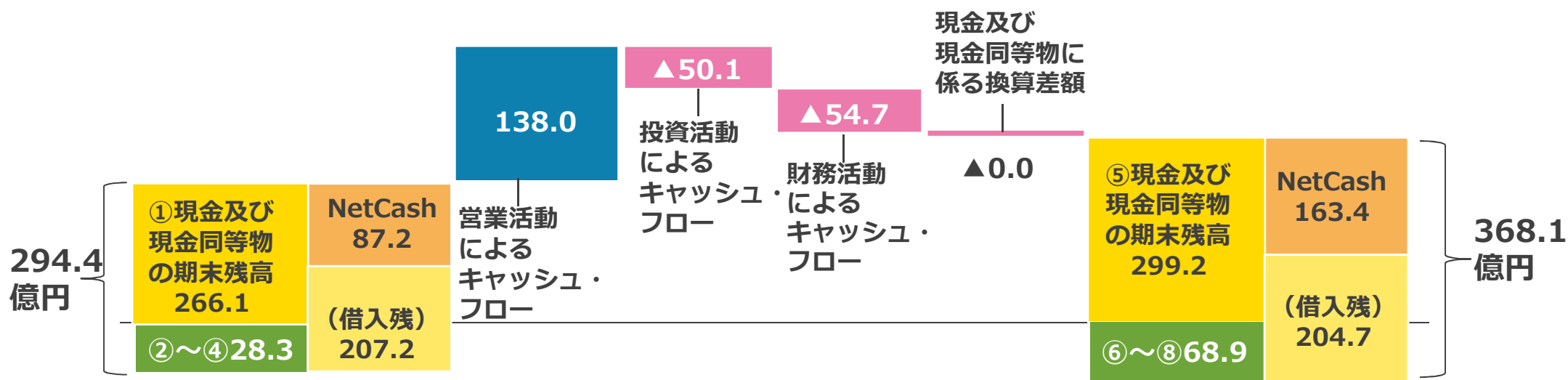
税金等調整前当期純利益 +39.7
減価償却費・のれん償却費 +36.5
減損損失 +59.4

■ 投資キャッシュ・フロー ▲50.1 (億円)

有価証券・投資有価証券増減 ▲37.5
有形・無形固定資産取得 ▲21.5

■ 財務キャッシュ・フロー ▲54.7

自己株式取得 ▲19.8
配当金支払 ▲34.8



2019年3月末

- ① キャッシュ・フロー計算書記載の現金及び現金同等物 266.1億円
- ② 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 6.1億円
- ③ 有価証券 3.0億円
- ④ 投資有価証券(株式除く) 19.2億円
- ①～④ **294.4億円**

2020年3月末

- ⑤ キャッシュ・フロー計算書記載の現金及び現金同等物 299.2億円
- ⑥ 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 8.3億円
- ⑦ 有価証券 41.2億円
- ⑧ 投資有価証券(株式除く) 19.3億円
- ⑤～⑧ **368.1億円**

2021年3月期 通期見通し

連結業績 見通し (概要)

2021年3月期業績予想

1 売上高 1,350億円 前期比 ▲262.6億円 (▲16.3%)

2 営業利益 42億円 前期比 ▲50.6億円 (▲54.7%)

3 経常利益 45億円 前期比 ▲53.4億円 (▲54.3%)

4 当期純利益 23億円 前期比 +8.6億円 (+60.6%)

セグメント別売上高計画

(億円、%)

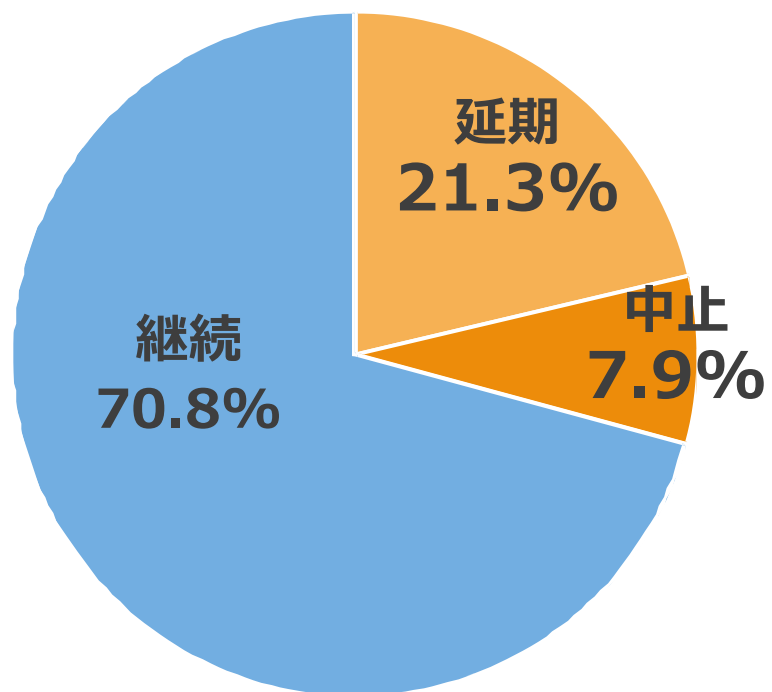
	2020年3月期	2021年3月期					
	通期実績	上期計画	前期比	下期計画	前期比	通期計画	前期比
インテリア	1,221.0	500	▲17.0%	530	▲13.5%	1,030	▲15.6%
エクステリア	160.8	70	▲15.7%	70	▲10.0%	140	▲13.0%
海外	198.1	75	▲25.3%	80	▲18.1%	155	▲21.7%
スペース クリエーション	41.5	15	▲9.6%	20	▲19.8%	35	▲15.7%
セグメント 間取引調整	▲8.8	▲5	—	▲5	—	▲10	—
合計	1,612.6	655	▲18.2%	695	▲14.4%	1,350	▲16.3%

※2021年3月期よりインテリアセグメントをインテリアセグメントとスペースクリエーションセグメントに区分し、従来3区分としていた報告セグメントを4区分に変更しております。

連結業績 見通し (参考情報)

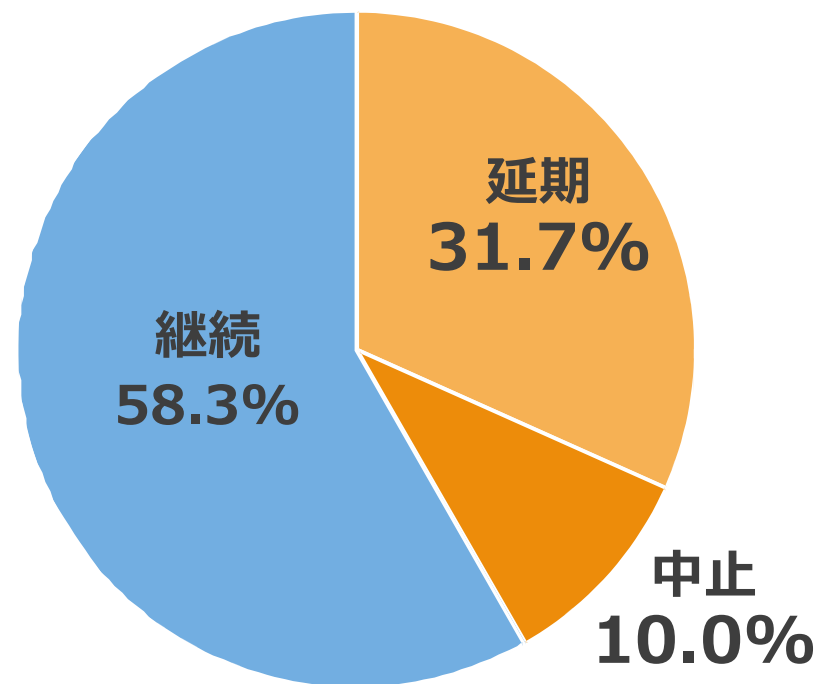
Q. 2020年 4-6月 予定していた仕事の状況について

全国



緊急事態宣言 当初対象地域

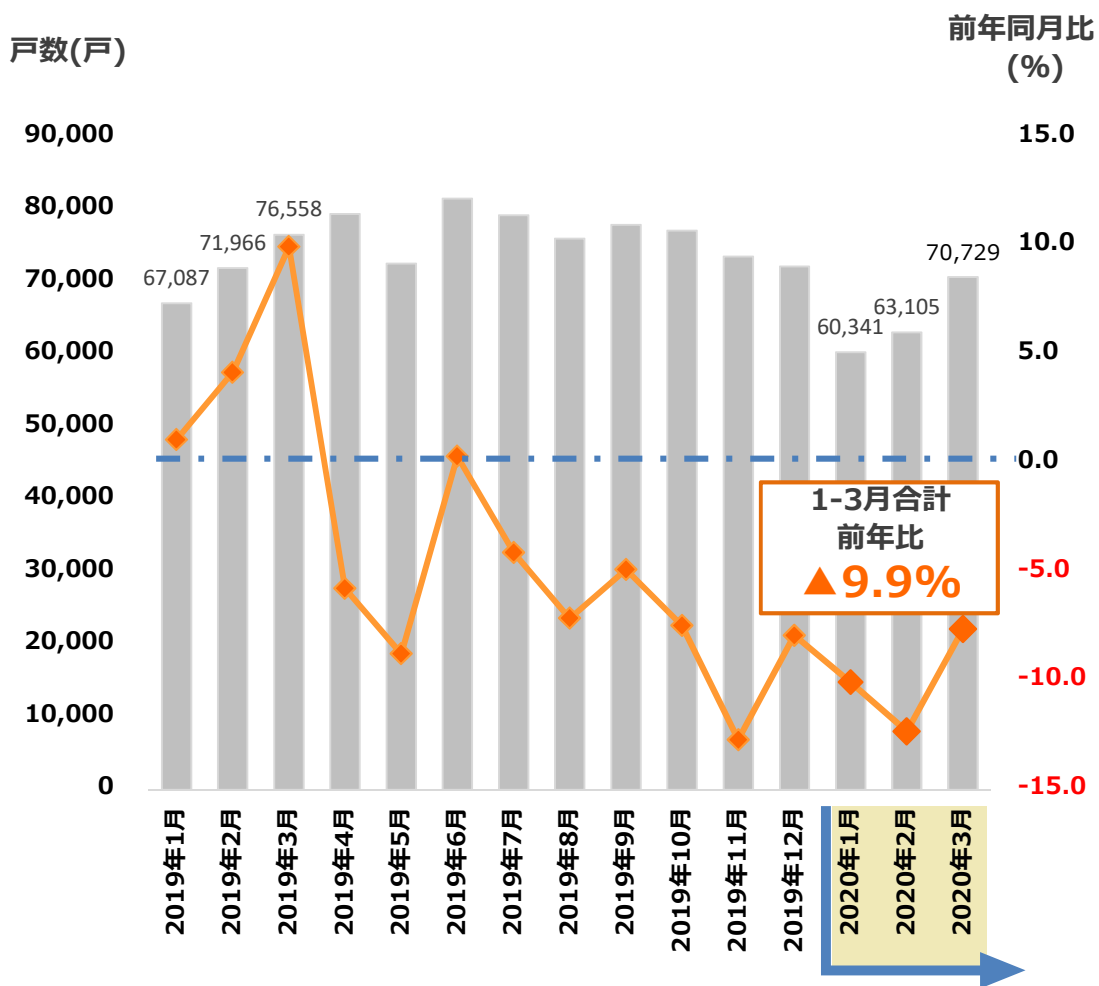
(東京・埼玉・千葉・神奈川・大阪・兵庫・福岡)



日本室内装飾事業協同組合連合会 (壁紙・床材等内装材料の施工事業者を中心とする業界団体)
会員約5,400社の内主要373社を対象とした「新型コロナウイルス感染拡大における業績等へのアンケート調査」より

連結業績 見通し (参考情報)

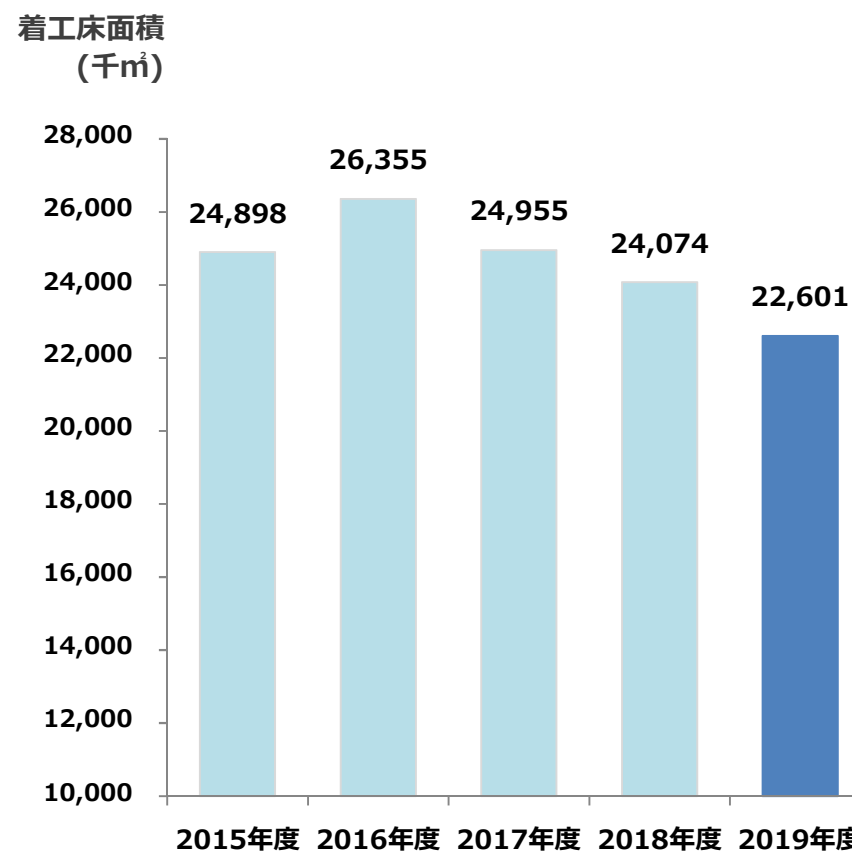
新設住宅着工戸数の推移



出典：国土交通省「建築着工統計調査報告」より

2020年度
4~6月の内装施工に該当

当社関連非住宅市場の推移



国土交通省「建築着工統計調査」を基にした当社推定

将来見通しに関する注意事項

本資料には当社の「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

Joy of Design